

東京YMCA ソーシャルメディア利用規約

本規約は、東京YMCAが運営するソーシャルメディアに関する基本的な事項について定めることを目的とします。

1. 本ガイドラインの目的

東京YMCAはその使命に、共に生きる社会の実現をかかっています。ソーシャルメディアの使用にあたっては、ルールやマナーを守り、有効なコミュニケーションの実現を目指します。

ここでいうソーシャルメディアとは、ホームページ、ブログ、電子掲示板、フェイスブック、ツイッターなどをさします。

2. 東京YMCAのソーシャルメディア利用の基本姿勢

- ① 法令を守ります。著作権、肖像権に、十分に配慮します。
- ② 個人情報の公開には十分に注意します。
- ③ 他の人の意見を尊重します。
異なる意見であっても尊重し、他者を傷つけるような発言は慎みます。
- ④ 正確で価値のある情報を伝えます
ソーシャルメディアは即時に伝達されて取り消すことができないなど、その特性をよく理解し、細心の注意を払い、責任をもって情報を発信します。

3. ご利用いただく際には以下の遵守をお願いいたします

A.

- (1) 利用者は閲覧、投稿など自由に利用することができます。
- (2) 利用者の投稿に対し、運用担当者は必要に応じて回答を行います。ただし、運用担当者がすべての投稿を閲覧し、また、投稿に対して回答することを保証するものではありません。

B. ご利用にあたっての注意事項

東京YMCAが運営管理するソーシャルメディア上で、下記に該当する投稿及び該当するおそれのある投稿がなされた場合には、お客様のコメントや写真、動画、リンクその他のコンテンツであっても削除させていただきます。

- (1) 公序良俗または法令に反する内容、もしくはそのおそれのある内容
- (2) 当ページの掲載内容に対して著しく乖離する内容

- (3) 東京YMCAまたは第三者を誹謗、中傷し、または名誉もしくは信用を傷つける内容
- (4) 政治活動、選挙活動、またはこれらに類似する内容
- (5) 違法な情報やわいせつな内容
- (6) 商品、店舗、会社の宣伝など商業目的の内容
- (7) 東京YMCAまたは第三者の著作権、肖像権、その他知的財産権を侵害する内容
- (8) その他、東京YMCAのページ運営者が不適切と判断した内容

C. 免責事項

(1) 東京YMCAは、各ページの運用に細心の注意を払っていますが、情報の正確性、有用性、完全性について保証するものではありません。ご利用者は当該ページから得た情報をご自身の判断と責任で使用ください。

(2) 東京YMCAは、各ページを利用することで生じた直接・間接的な損失について、いかなる場合でも一切責任を負わないものとします。

(3) 東京YMCAは、各ページの内容を予告なく変更することがあります。

(4) 東京YMCAは、予告なく各ページの運用方針の変更や運用方法の見直しまたは中止をする場合があります。

D. 適用

この運用方針は、2014年3月1日から適用します。